ICOM

取扱説明書

ウィズコール
Withcall

中継装置

IC-RP4008
IC-RP4008B

Icom Inc.

はじめに

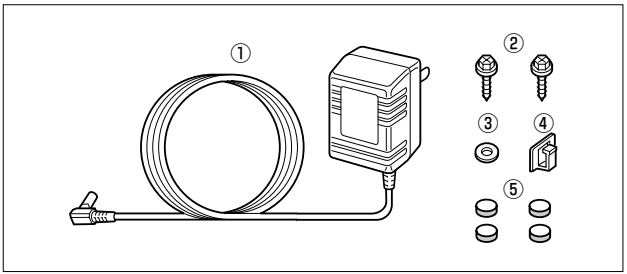
このたびは、IC-RP4008/IC-RP4008Bをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機は、「技術基準適合証明を受けた特定小電力無線局に適合する中継装置」です。

ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みいただき、末長くご愛用くださいますようお願い申しあげます。

本書は、レジャー系周波数帯のIC-RP4008と、業務系周波数帯のIC-RP4008Bを併記していますのでご注意ください。

付属品



①ACアダプター(BC-122)……1
②フランジ付きタッピングネジ……2
③平ワッシャー(M5)……1
④コードストッパー……1
⑤ゴム足……4

- 取扱説明書
- 保証書

目　次

1.安全上のご注意(必ずお読みください)――――――――――――――――**1**
2.各部の名称と機能――――――――――――――――――――――――――**4**
3.設置のしかた――――――――――――――――――――――――――――**5**
3-1 卓上への設置のしかた……5
3-2 壁面への設置のしかた……6
4.装置の動作設定――――――――――――――――――――――――――**7**
4-1 中継動作の種類について……7
Aノーマル中継モードについて……7
Bグループ中継モードについて……8
4-2 コントロール機能の設定方法について……9
A手動設定のしかた……9
Bワイヤレス設定のしかた……10
4-3 コントロール機能の設定項目と内容について……11

コントロール機能の設定項目一覧(☞P11～13)
●中継チャンネルの設定/●グループ番号の設定/●ハングアップタイムの設定/●SQL(スケルチ)レベルの設定/●送信出力の設定(IC-PR4008Bのみ)/●ID番号の設定

4-4 初期状態に戻す(リセット)には……14
5.定　格――――――――――――――――――――――――――――――――**15**
6.操作早見表――――――――――――――――――――――――――――――**16**

1 安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ずお読みください。

- ここに示した注意事項は、使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

⚠ 危険

下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

- **引火性ガスの発生する場所では絶対に使用しないでください。**
  火災、爆発の原因になります。

⚠ 警告

下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- **民間航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、業務用無線局および中継局周辺では絶対に使用しないでください。**
  運航の安全や無線局の運用、放送の受信に支障をきたす原因になりますので、電源を切ってください。
- **電子機器の近く(特に医療機器のある病院内)では絶対に使用しないでください。**
  電波障害により電子機器が誤動作、故障する原因になりますので、電源を切ってください。
- **指定以外のACアダプターおよび電源は使用しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。

- **線材のような金属物を入れたり、水につけたりしないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。
- **この製品は完全調整していますので、分解、改造しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。
- **万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用しないでください。**
  そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
  すぐに**ACコンセントからACアダプターを抜き**、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社各営業所サービス係に連絡してください。

⚠ 注意 **下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害だけの発生が想定される内容」を示しています。**

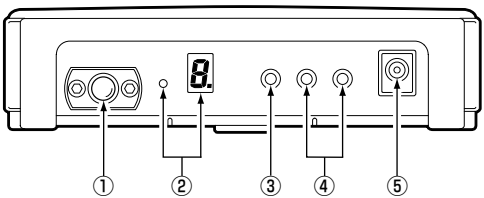
- **直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。**
  変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。
- **テレビやラジオ、コンピューターの近くに設置しないでください。**
  電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。
- **長期間使用しないときは、ACコンセントからACアダプターを抜いてください。**
  火災、発熱、感電、故障の原因になることがあります。
- **製品の上に乗ったり、物を置いたりしないでください。**
  落ちたり、倒れたりし、けが、故障の原因になることがあります。
- **製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。**
  けが、故障の原因になることがあります。

その他取り扱い上のご注意

- アンテナを持って、製品を持ち運ばないでください。
  けが、故障の原因になることがあります。
- この装置の故障、誤動作、不具合あるいは停電などの外部要因により、通信または通話などの機会を失ったために生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 使用中でも通話相手が電波状態の悪い場所へ移動した場合は、通話が切れることがありますのでご注意ください。
- 他局の通信を妨害したり、通話の内容を他に漏らすことは、電波法でかたく禁じられています。
- この製品を法律や電圧の異なる外国では使用できません。

故障のときは

- **保証書について**
  保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- **保証期間中に修理を依頼されるとき**
  お買い上げの販売店にご連絡ください。
  保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。
- **保証期間後に修理を依頼されるとき**
  お買い上げの販売店にご連絡ください。
  修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **アフターサービスについてわからないときは**
  お買い上げの販売店または弊社各営業所サービス係にお問い合わせください。



名　称	機　能
①ANT(アンテナ)	電波を発射したり、受信する部分です。
②CH/NO(設定項目/設定内容)表示	コントロール機能の設定項目または内容を表示します。また、表示LEDで中継装置の動作状況や設定内容の数値ケタを表示します。
③MODE(モード)スイッチ	コントロール機能モードを切り替えるスイッチです。
④UP(アップ)/DOWN(ダウン)スイッチ	コントロール機能の設定項目または内容を切り替えるスイッチです。 UP/DOWNを1回押すごとに、設定項目または内容がアップ/ダウンします。
⑤DC12V(電源)ジャック	付属のACアダプター(BC-122)を接続するジャックで、接続すると本装置の電源が入ります。

3 設置のしかた

3-1 卓上への設置のしかた

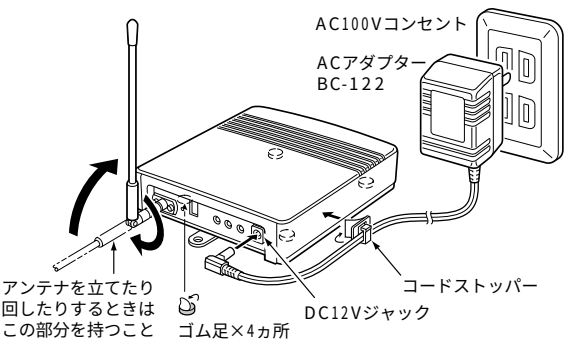
机の上などに設置するときは、下記のようにしてください。

①ゴム足の裏紙をはがし、中継装置裏面のゴム足取り付け部4ヵ所に貼り付けます。

②付属ACアダプター(BC-122)の接続ケーブル側を中継装置のDCジャックに差し込み、AC100VコンセントにACアダプターのプラグを差し込んでください。

※このとき、中継装置の電源が入り、11～13ページの設定項目と設定内容をローテーション(一巡)表示したあと、表示LEDが点灯(通電中：緑/受信中：オレンジ/送信中：赤)します。ただし、ID番号0以外でのローテーション表示中は、中継動作をしません。

③コードストッパーの裏紙をはがして中継装置の側面に貼り付け、ACアダプターの接続ケーブルがたるまないように固定します。



《ご注意》

- 本装置は防滴構造になっていないので、設置する際は必ず屋内または防滴対策をした場所に設置してください。
- テレビやラジオ、コンピューターの近くに設置しないでください。電波障害を与えたり、受けたりするだけでなく、通信エリアが狭くなったり、ハム音(ブーン)が回り込むことがあります。

3-2 壁面への設置のしかた

屋内の壁面に設置するときは、下記のようにしてください。

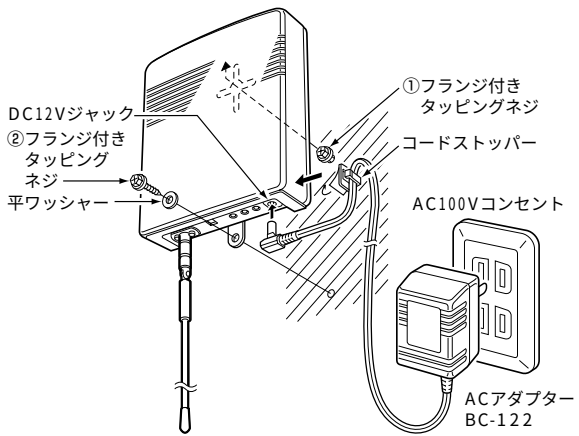
①中継装置を設置したい位置にフランジ付きタッピングネジ(下図の①)を固定し、中継装置を引っかけます。

②もう1本のフランジ付きタッピングネジ(下図の②)と、平ワッシャーで中継装置の下部を固定します。

③付属ACアダプター(BC-122)の接続ケーブル側を中継装置のDCジャックに差し込み、AC100VコンセントにACアダプターのプラグを差し込んでください。

※このとき、中継装置の電源が入り、11〜13ページの設定項目と設定内容をローテーション(一巡)表示したあと、表示LEDが点灯(通電中：緑/受信中：オレンジ/送信中：赤)します。ただし、ID番号0以外でのローテーション表示中は中継動作をしません。

④コードストッパーの裏紙をはがして中継装置の側面に貼り付け、ACアダプターの接続ケーブルがたるまないように固定します。



4 装置の動作設定

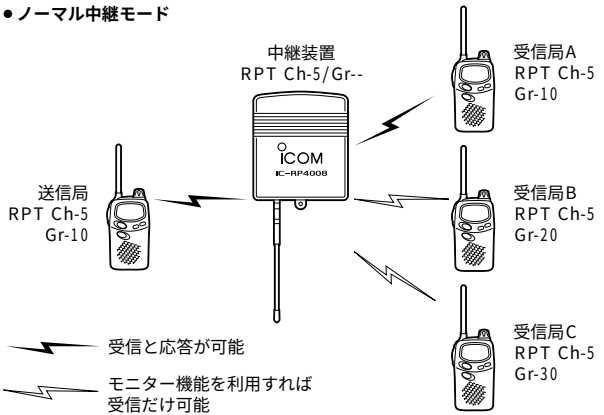
4-1 中継動作の種類について

中継装置のグループ機能を使用しないノーマル中継モードと、グループ機能を使用するグループ中継モードの2種類があります。
どちらの中継モードも、すべての通話チャンネルが同一でないと通話できません。

Aノーマル中継モードについて

- **このモードでは、無線機本体の圏内確認機能と接続確認用ベル機能が使用できます。**
- 下図では、送信局から呼び出したときの接続状態を表しており、送信局と同一通話チャンネル/同一グループ番号の相手局とだけ通話できます。
- 同一通話チャンネルでもグループ番号の違う相手局側では、モニター機能を利用すれば、受信はできますが応答はできません。
- 受信局がグループ番号を未設定(Gr--)の場合、モニター機能を利用しなくても、受信はできますが応答はできません。

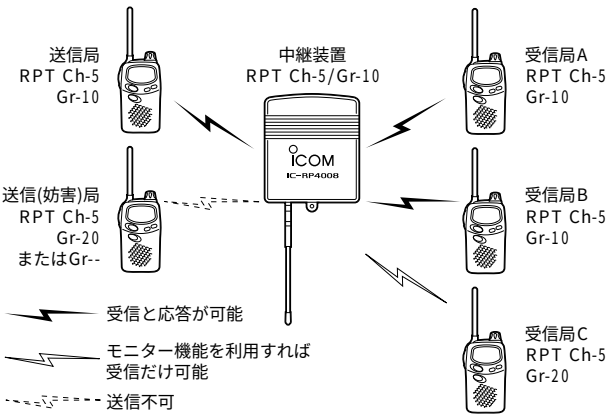
●ノーマル中継モード



Bグループ中継モードについて

- **このモードでは、無線機本体の圏内確認機能と接続確認用ベル機能は使用できません。**
- 下図では、送信局から呼び出したときの接続状態を表しており、送信局と同一通話チャンネル/同一グループ番号の相手局とだけ通話できます。
- 同一通話チャンネルでもグループ番号の違う相手局側では、モニター機能を利用すれば、受信はできますが応答はできません。
- 受信局がグループ番号を未設定(Gr--)の場合、モニター機能を利用しなくても、受信はできますが応答はできません。
- 送信(妨害)局の場合、送信はできません。
  中継装置から見ると、送信(妨害)局からの電波は中継しません。

●グループ中継モード



《**ご注意**》通話開始時は回線接続動作をしていますので、ただちに音声は中継されません。PTTスイッチを押し、**"**ピッ**"**と鳴ってからお話ください。

4-2 コントロール機能の設定方法について

中継装置のコントロール機能を設定するには、中継装置を直接設定する手動設定と、無線機本体から信号を送って設定するワイヤレス設定の2種類があります。

A手動設定のしかた

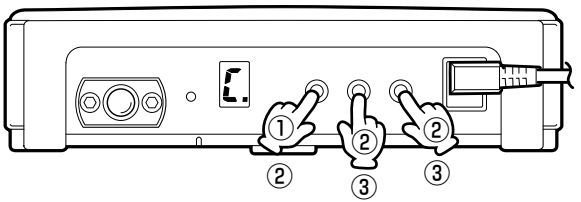
手動設定する前に現在の設定内容を確認したいときは、通電中にMODEスイッチを短く押すと、11〜13ページの設定項目と設定内容をローテーション(一巡)表示したあと、中継動作に戻ります。

①MODEスイッチを約2秒押すと、設定モード(下図の表示)に移行します。

②MODEスイッチを押したまま、UPまたはDOWNスイッチを押すと、コントロール機能の設定項目(☞P11〜13)がアップまたはダウン表示します。

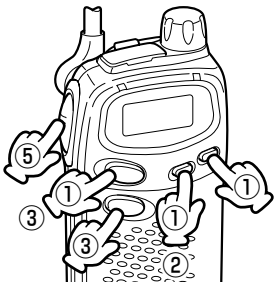
③MODEスイッチから指を離し、約2秒以内にUPまたはDOWNスイッチを押すと、コントロール機能の設定内容(☞P11〜13)がアップまたはダウン表示します。

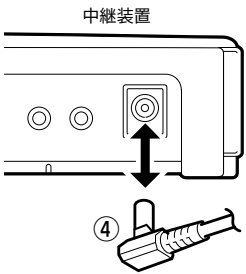
④設定を完了して操作しない時間が約2秒以上あくと、通常の中継動作に戻ります。



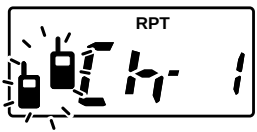
Bワイヤレス設定のしかた

①無線機本体の電源をいったん切り、MODEスイッチと△スイッチを同時に押しながら、POWERスイッチを押してもう一度電源を入れ直すと、設定モードに移行します。
②MODEスイッチを押すごとに、コントロール機能の設定項目(☞P11～13)が切り替わります。
③△または▽スイッチを押すと、コントロール機能の設定内容(☞P11～13)がアップまたはダウン表示します。
④中継装置のACアダプターをACコンセントから(またはプラグをDCジャックから)抜いて電源を切り、もう一度電源を入れます。
※このとき、無線機側でワイヤレス設定可能を知らせるビープ音**"ピピピ"**が鳴ります。また、ワイヤレス設定可能時間を終了すると**"プププ"**が鳴ります。
⑤ワイヤレス設定可能時間中に、無線機のPTTスイッチを押してデータを送出し終えると、**"プププ"**が鳴ってRPT表示チャンネルの通常モードに戻ります。

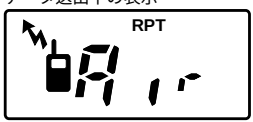




設定モードに移行したときの表示

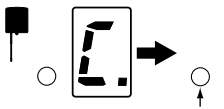
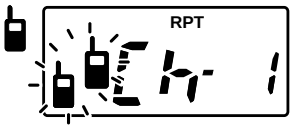
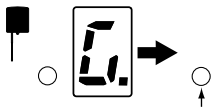


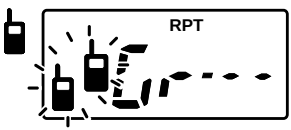
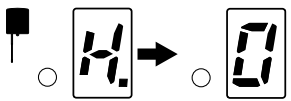
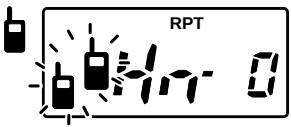
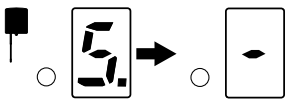
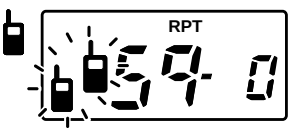
データ送出中の表示



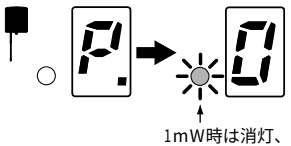
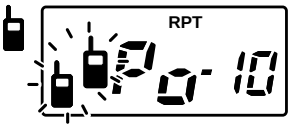
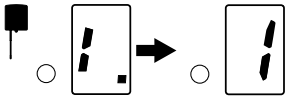
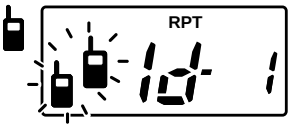
4-3 コントロール機能の設定項目と内容について

中継装置の各種コントロール機能を、6項目設定できます。
SQLレベルと送信出力の表示順は、中継装置と無線機で異なります。
イラスト(表内)の意味：→中継装置の表示　→無線機の表示

設定項目名と初期設定値	設　定　内　容
中継チャンネルの設定  	**中継(通話)チャンネルを設定する項目で、IC-RP4008は9チャンネル、IC-RP4008Bは18チャンネルあります。** ● UPまたはDOWNを押すと、中継チャンネルがアップまたはダウンします。 ● 10位ケタはLEDで表し、10番台は緑を点灯します。
 	● UPまたはDOWNを押すと、中継チャンネルがアップまたはダウンします。
グループ番号の設定  	**グループ番号を設定する項目で、未設定の-(または--)と01〜38までの39種類あります。** ● UPまたはDOWNを押すと、グループ番号がアップまたはダウンします。 ● 10位ケタはLEDで表し、10番台は緑、20番台はオレンジ、30番台は赤を点灯します。 **例：グループ番号が32の場合** 赤色のLEDが点灯し、"2"を表示する

設定項目名と初期設定値	設 定 内 容
グループ番号の設定(つづき) 	●UPまたはDOWNを押すと、グループ番号がアップまたはダウンします。
ハングアップタイムの設定 	**無線機の信号が途絶えてから、中継動作を停止するまでの時間を設定する項目で、0/1/3/5(秒)の4種類あります。** ●UPまたはDOWNを押すと、ハングアップタイムがアップまたはダウンします。
	●UPまたはDOWNを押すと、ハングアップタイムがアップまたはダウンします。
SQL(スケルチ)レベルの設定 	**スケルチのレベルを設定する項目で、-(または0)/1/2/3の4種類あり、数値が高いほど妨害を受けにくくします。** ●UPまたはDOWNを押すと、スケルチレベルがアップまたはダウンします。
	●UPまたはDOWNを押すと、スケルチレベルがアップまたはダウンします。

4-3 コントロール機能の設定項目と内容について(つづき)

設定項目名と初期設定値	設 定 内 容
送信出力の設定(IC-RP4008Bのみ) 	**通話相手との距離に応じ、送信出力を切り替える項目で、1mW/10mWの2種類あります。** ● UPまたはDOWNを押すと、送信出力がアップまたはダウンします。 ● 10mW時の10位ケタはLEDで表し、緑が点灯します。
	● UPまたはDOWNを押すと、送信出力がアップまたはダウンします。
ID番号の設定 	**ワイヤレス設定時の誤動作防止用ID番号を設定する項目で、0/1/2/3/4/5/6までの7種類あります。** ● ID番号を0に設定することで、無線機側からのワイヤレス設定を禁止できます。 ● UPまたはDOWNを押すと、ID番号がアップまたはダウンします。
	● 無線機側にID番号0は、ありません。 ● UPまたはDOWNを押すと、ID番号がアップまたはダウンします。

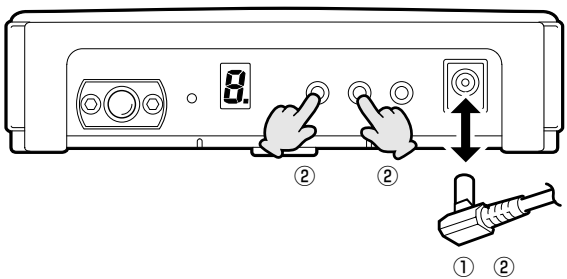
4-4 初期状態に戻す(リセット)には

静電気などによる外部要因で誤動作し、中継動作がおかしくなったときは、下記のリセット操作をすると、工場出荷時の状態に戻ります。

①ACアダプターのプラグをDCジャックから抜き、いったん電源を切ります。

②MODEスイッチとDOWNスイッチを同時に押しながら、ACアダプターのプラグをもう一度DCジャックに差し込み、電源を入れ直します。

※すべての表示が点灯したあと、消灯します。



5 定格

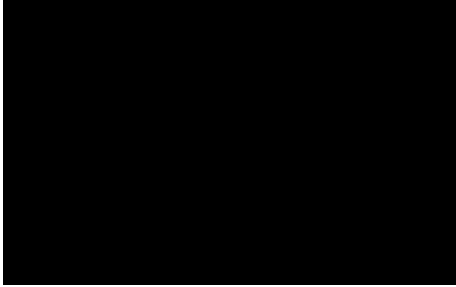
●周波数範囲	IC-RP4008 受　信：440.2625～440.3625MHz 送　信：421.8125～421.9125MHz IC-RP4008B 受　信：440.0250～440.2375MHz 送　信：421.5750～421.7875MHz
●チャンネル数	IC-RP4008　：9CH IC-RP4008B：18CH
●電波型式	F3E(8K50F3E)
●受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
●受信感度	－7dBμ以下(12dB SINAD)
●送信出力	1mW*/10mW(＋20/－50%) ＊IC-RP4008Bのみ
●変調方式	可変リアクタンス周波数変調
●使用温度範囲	－10～＋50℃
●電源電圧	DC12V(専用ACアダプター/BC-122使用)
●消費電流	送信時：200mA以下 受信時：150mA以下
●外形寸法	幅131.6×高さ34×奥行き154.5mm (突起物を除く)
●重量	約350g

※定格、外観、仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。

操作の種類			スイッチ操作	参照
コントロール機能の設定	手動設定(中継装置)	設定内容の確認	MODEスイッチ	P9
		設定モードへの移行	MODEスイッチ(約2秒)	P9
		設定項目のアップ/ダウン	MODE＋UP/DOWN スイッチ	P9
		設定内容のアップ/ダウン	設定項目選択後 UP/DOWNスイッチ	P9
	ワイヤレス設定(無線機)	設定モードへの移行※	MODE＋△＋POWER スイッチ	P10
		設定項目のアップ/ダウン	設定モード移行後 MODEスイッチ	P10
		設定内容のアップ/ダウン	設定項目選択後 △/▽スイッチ	P10
		設定データの送出	PTTスイッチ	P10
リセット操作※			MODE＋DOWNスイッチ	P14

- 操作の種類欄で※印の付いた操作は、いったん電源を切ってからスイッチ操作をしてください。
- スイッチ操作欄の＋記号は、○○スイッチを押しながら××スイッチを押すことを表します。

高品質がテーマです。



A-8338H-1J-①
Printed in Japan
© 1999–2007 Icom Inc.

この印刷物は環境にやさしい再生紙と
植物性インクを使用しています。

アイコム株式会社
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32